

(様式第 12 号)

事業収支決算書（札幌市子どもの見守り強化事業補助金）

団体名 _____ ○○○○ _____

1 収入

項目	決算額	内訳（算出根拠）
札幌市補助金（決算額）	380,000 円	（別紙 1）補助対象経費一覧に記載の補助対象額
民間助成金	10,000 円	○○○助成金
参加費	36,000 円	中高生 100 円×10 人、保護者 200 円×5 人、その他 500 円×2 人）×12 回
寄付金等	10,000 円	企業： 円 個人：10,000 円
自己負担	128,000 円	
その他	0 円	
収入合計	564,000 円	収入合計と支出合計を一致させること

2 支出

項目	決算額	内訳（算出根拠）
人件費	300,000 円	ボランティア謝礼金、交通費
食材購入費	48,000 円	6,000 円×8 回
運搬費	0 円	
物品購入費	80,000 円	食器類、マスク等衛生用品、ボードゲーム等
会場使用料	60,000 円	○○会館使用料（5,000 円×12 回）
普及啓発費	24,000 円	開催案内チラシ印刷費（2,000 円×12 回）
保険料	24,000 円	○○○○○保険料（2,000 円×12 回）
受講料、検査料	8,000 円	食品衛生責任者養成講習受講料
その他の経費	20,000 円	光熱水費等
支出合計	564,000 円	

- 団体の運営の収支ではなく見守りの基本となる事業（子どもの居場所づくりや宅食活動など）の収支を記載すること。
- 収入合計と支出合計を一致させること。
収入金額と支出合計が一致せず、札幌市補助金（決算額）を含む収入合計＞支出合計となる場合、札幌市補助金の交付額を減額する場合がある。
- 支出の欄には別紙 1 の補助申請経費だけでなく、事業の支出すべてを記載すること。

(別紙1)

補助対象経費一覧（札幌市子どもの見守り強化事業補助金）

項目	経費金額	内訳（算出根拠）
人件費	300,000円	ボランティア謝礼金、交通費
食材購入費		食材購入費・運搬費を記載した場合は、別紙2・3の提出も必要です
運搬費		
物品購入費	80,000円	食器類、マスク等衛生用品、ボードゲーム等
会場使用料	60,000円	〇〇会館使用料（5,000円×12回）
普及啓発費	24,000円	開催案内チラシ印刷費（2,000円×12回）
保険料	24,000円	〇〇〇〇〇保険料（2,000円×12回）
受講料、検査料	8,000円	食品衛生責任者養成講習受講料
その他の経費	円	この例では下記補助対象計算欄の「補助対象額」が400,000円であるため、支出合計が400,000円を超えていれば、それ以上の経費は補助対象額に影響がないため記載する必要はありません。※ここに記載しない経費の領収証は提出不要です
補助対象経費合計	496,000円	

- 下表の補助対象計算欄で算出した「補助対象額」を超える経費は必ずしも記載しなくてもよい。
- 食材購入費の欄に記載する場合は、別紙2「食事提供日における総提供数と支援対象児童数」を記載し計算すること。
- 運搬費の欄に記載する場合は、別紙3「食事運搬日における総運搬箇所数と支援対象児童への運搬箇所数」を記載し計算すること。

補助対象額計算欄	
【補助単価による算出額】	
① 居場所による状況把握 @1,000円×年間延べ300人=300,000円	
② 訪問による状況把握 @1,500円×年間延べ100人=100,000円	
A ①+②算出額合計 400,000円	< B 補助申請経費合計 496,000円
（※ AとBのいずれか低い方の金額をCに転記）	
C 400,000円	< D 交付決定額 380,000円
（※ CとDのいずれか低い方の金額を補助対象額に転記）	
補助対象額	380,000円 （収支決算書の札幌市補助金欄に転記）

- ※ 補助対象額の計算方法
- ・ 補助単価と状況把握の件数による算出額（A）と補助申請経費合計（B）を計算
 - ・ 次に、AとBのいずれか低い額をCに転記
 - ・ Cと交付決定時の交付決定額（D）を比較し、いずれか低い方の金額とする。
（1,000円未満の端数が生じた場合は切り捨てとすること。）

